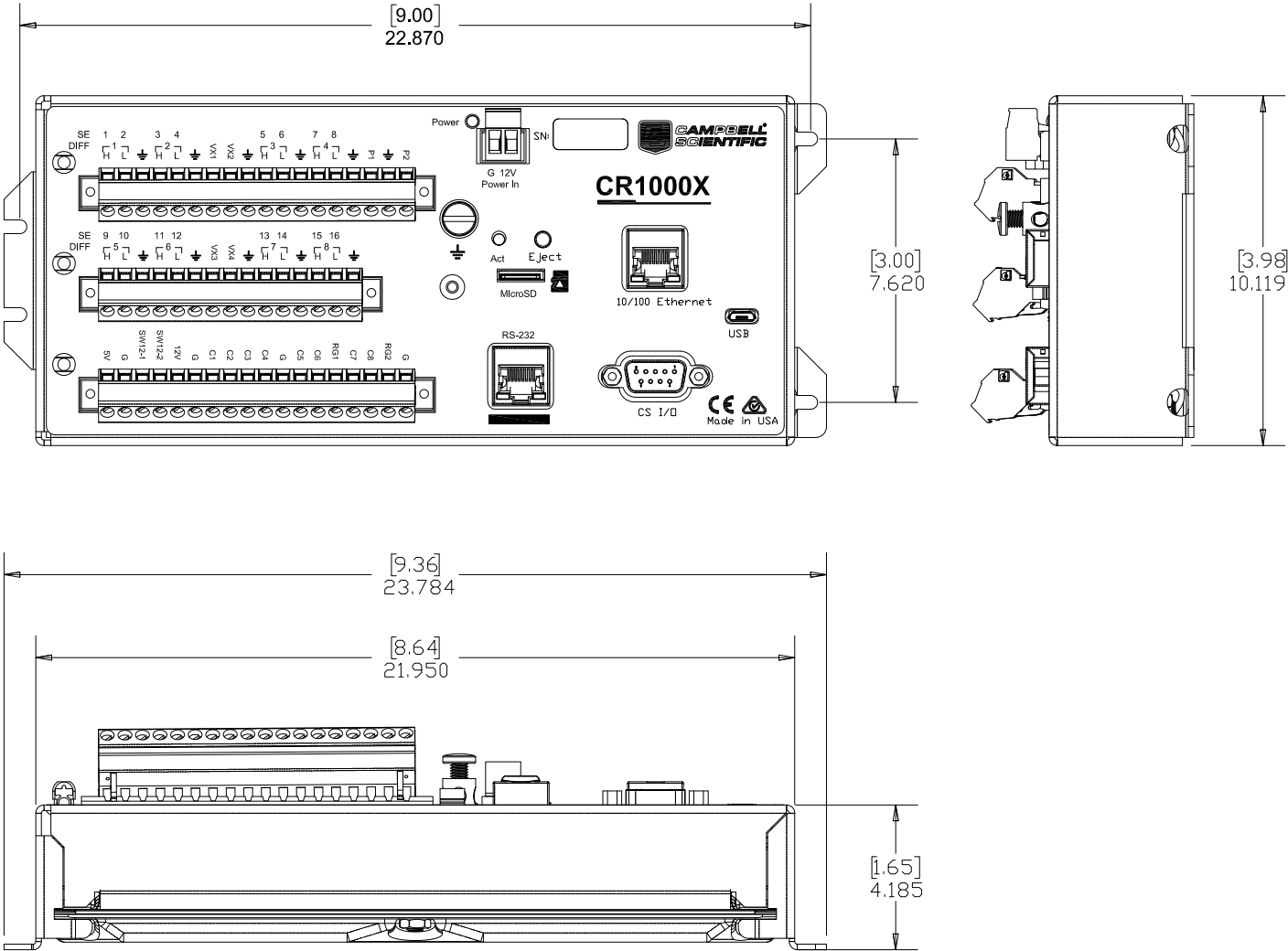




基本仕様				
Scanインターバル	0.001秒(1ms)～1日			
データ記憶容量	4MB SRAM(単精度200万データ) 72MB Flash micro SD card : 8GBまで(SDカードは付属しません)			
通信インターフェース	USB: Micro-B PC接続用(ドライバーが必要) CSI/O : D-Sub 9pin CSI専用従来互換ポート(RS-232Cには専用変換ケーブル必要) RS-232C(CPIポート(RJ45))にオプション変換ケーブル必要) 通信速度 1200(300)～115.2kbps 1/2stop 7/8data None/Even/Odd/Binary RS-485: C5-C8 半二重 2ch、全二重 1ch Ethernet port: RJ-45 10/100Mbps CPIポート: C-CR6用拡張機器が使用可能予定			
	Internet対応プロトコル Ethernet, PPP, CS I/O IP, RNDIS, ICMP/Ping, Auto-IP(APIPA), IPv4, IPv6, UDP, TCP, TLS, DNS,			
	時計精度 温度補正付、±3分/年 分解能1ms オプションGPS補正(C1,C2)により10μsec			
	電 源 標準10-16VDC (通常12VDC供給、逆接保護付30VDCまで)			
消費電流	入力電流制限: 4.35A@-40℃, 1.56A@85℃ スリープモード: 1mA以下、測定時: 1mA(1Hz)、55mA(20Hz) RS-232/RS-485 使用時: 25mA EtherNet Power Mode 1 minute(default:1分に1回起動) : 1mA, LINK Active: 48mA			
大きさ	本体: 238L×101W×62H 重量: 860g			
動作環境	-40～+70℃(標準) -55～+85℃(XTタイプ)			
プログラム言語	CR-BASIC			
内部プログラム	サポートソフト(Logger net V4.5以後)にて作成。専用関数多数、同時にいくつかのインターバル測定可			
拡張ソフト(option)	月報・年報・作図など(WINDOWS 7)			
入力仕様				
アナログ入力	入力インピーダンス: 20GΩ			
SE1-SE16	SE16ch(差動 DIFF 8ch) 24bitA/D			
DIFF1-DFF8				
アナログ入力レンジ	レンジ ±200、1000、5000mV 分解能 0.75、1.9、8.2μV(差動) 50/60Hzフィルター使用時のノイズレベル 0.05、0.14、0.6μV(差動) 精 度 0.04%+OS(0-40℃)、0.05%+OS(-40-70℃)、0.08%+OS(-55-85℃ XTのみ) OS:オフセット 0.15、0.25、0.5μV(差動)			
	電流入力 抵抗付電流入力 2ch または、RS-485の終端抵抗としても利用可能			
	RG1, RG2 シャント抵抗: 10Ω 最大電圧: 16V 最大測定可能電流: ±80mA (限界±160mA) 分解能: 20nA 精度: ±0.1% + 100nA(-40-70℃)			
	パルス入力 P1, P2, C1-C8 P1, P2 : 32bit2ch 接点入力モード: 無電圧 open:6ms、close:5ms、150Hz 高周波 モード: 250kHzmax、±20Vmax、low<0.9 high>2.2V 低周波ACモード: ±20Vmax 20Hz(20mV)～20kHz(5V) C1-C8 8ch 接点入力モード: 無電圧 open:6ms、close:5ms、150Hz 高周波 モード: 1MHzmax			
入力種類	直接入力: 電圧・ひずみ ブリッジ計測: 6.4線フルブリッジ測定、2.3.4線ハーフブリッジ測定 アダプターつき入力: 電流・抵抗・サーミスター・測温抵抗体(Pt) 熱電対 T(Copper-Constantan), E(Chromel-Constantan), K(Chromel-Alumel), J(Iron-Constantan), B(Platinum 6% Rhodium-Platinum 30% Rhodium), R(Platinum-Platinum13% Rhodium), S(Platinum-Platinum10% Rhodium), N(NiCrSi-NiSi)			
	アナログ拡張 4線×16チャンネル切替器 4台接続可能 最大128ch 2線×25チャンネル熱伝対切替器 4台接続可能 最大100ch			
	周波数/パルス入力 (P1, P2) 接点(max150Hz)、周波数(>2.5V max250kHz)、AC周波数(max 20kHz @5V)			
	出力仕様			
プログラマブル定電圧出力(VX1-VX4)	4ch(±4000mV) 分解能0.06mV 駆動電流: ±40mA 精度: ±0.1%+2mV 定電圧モード: 3.3V / 5V 駆動電流 50mA 精度: 5%、			
常時5V定電圧出力	1ch(5V固定±5%) 電流最大230mA			
General I/O pair	C1-C8			
センサー電源 (ロガー供給電圧)	SW12 コントロール可能電源2ch(12V) その他1ch(12V)		合計電流 < 2.68A @-40℃ < 0.96A @ 80℃	SW12-1.2電流 < 1.3A @-40℃ < 0.47A @ 80℃
デジタルI/Oポート				
入出力ポート数	8ポート(C1-C8)			
電圧仕様	設定	logic Low	Logic High	電流
	5V	<=1.5V	>= 3.5V	10mA@3.5V
	3.3V	<=0.8V	>= 2.5V	10mV@1.85A
パルス入力	接点入力: 150Hzmax(5V印加)、高周波/パルス入力: 1MHz			
SDM	SDM規格のコントロール機器 2ch(各種用意)、合計32台まで接続可能 C1-C3, C5-C7の3ポート×2ch使用			
SDI-12	SDI-12 Ver1.3規格のセンサーなど入出力 4ch C1, C3, C5, C7:各chに0-9, a-z, A-Zのアドレスを割り付け可能			
RS-232C	4ch入出力 300-115,200BPS、7/8bit N/E/O対応。			
UART	5V/3.3Vdc: UART 最近のセンサーは、RS-232Cの入出力をする機器が多くなっています。			
I2C/SPI	マイコン等 I/F			

				承認	設計	製図 y.kaneko	製品名称 マイクロロガー	図面番号 C-CR1000X_Jspec_181121	
				検図	作成年月日 2012/03/02	縮尺 1/2(A3)	型式 C-CR1000X		
記号	年月日	変更事由	担当	承認					